

2007 年度論文発表会

日時：2008 年 1 月 31 日(木)13:00～ 於：深沢校舎 2-1

『正法眼蔵』「行持」と『学道用心集』 紀藤祐元 (M2)

明峰派と大乘寺・永光寺の展開 ——中世の加賀・能登を中心として—— 酒井孝雅 (M2)

大空玄虎とその門流 ——伊勢地方における曹洞宗展開—— 龍谷淳 (M2)

中国における仏教と文学について ——『西遊記』にあらわれた観音信仰—— 粂山友里 (M2)

禅宗切紙の研究 廣瀬良文 (M2)

供養の社会的意義と役割 ——宗教人類学的視点から—— 内藤世雄 (M2)

北海道の曹洞宗寺院における「月参り」の慣行 木本孝宜 (M2)

江戸期曹洞宗における宗統復古運動の考察 ——特に伝法相承に関する議論を中心として—— 西澤まゆみ (M2)

『大乘起信論義記』と『大乘法界無差別論疏』の成立と意義 増田孝夫 (M2)

燈史編纂にみる曹洞宗史の研究 ——徳翁良高の宗統復古意識の解明—— 駒ヶ嶺法子
(博士論文)